



Japan Association for Diabetes Education and Care

報道機関各位

医薬品・医療機器製造企業の社員対象 「日本糖尿病協会 糖尿病関連企業 EXPERT 社員」認定スタート (JADEC-Certified Diabetes Expert Healthcare Representative)

2021年6月4日

公益社団法人日本糖尿病協会（所在地：東京都千代田区 理事長 清野裕（せいのかずたか／関西電力病院 総長）は、医薬品・医療機器製造企業に所属し、糖尿病領域で活動する社員を対象とする「日本糖尿病協会 糖尿病関連企業 EXPERT 社員」認定事業を開始しました。このほど、第1回認定試験を実施し、1,679名の糖尿病 EXPERT 社員が誕生しました。

■糖尿病関連企業 EXPERT 社員認定制度の背景

我が国では、予備群を含む糖尿病患者数が2,000万人を突破し、超高齢社会における糖尿病患者の増加は、社会保障の観点からも大きな課題となっています。糖尿病医療や療養指導の向上には、医療者だけでなく、関連する様々な領域からの協力が不可欠です。日本糖尿病協会は、日々医療現場との接点を持つ糖尿病関連企業で働く方々を、患者さんを中心とする医療支援チームの一員と認識しており、そうした方々に糖尿病の病態や治療に関する高い水準の知識を持っていただくことで、我が国の糖尿病医療に貢献いただきたいと考えました。

■認定制度の概要

1. 認定対象

日本糖尿病協会の賛助会員（団体）である製薬企業・医療機器製造企業に所属する社員。医療情報提供者（MR）資格の有無は問いません。

2. 認定プロセス

日本糖尿病協会が提供する医療者向け糖尿病学習教材をeラーニングで受講後、オンラインでの認定試験を受験します。出題範囲は、疾患概念、治療、併存疾患等、糖尿病にかかる幅広い分野から60問が出題され、60分で回答します。

認定試験に合格すると、有効期間5年の間にeラーニングや研修会参加などで20単位を取得する必要があるため、継続的な学習で知識の更新を促します。

PRESS RELEASE

3. 第1回認定試験の結果

2021年2月28日、3月13日、3月28日に実施した認定試験には、計13社から1,800名が受験し、1,679名が合格しました。認定者には、認定証とバッジが授与されます。

認定者の呼称：日本糖尿病協会認定 糖尿病 EXPERT 社員

英語表記：JADEC-Certified Diabetes Expert Healthcare Representative



糖尿病 EXPERT 社員バッジ

糖尿病 EXPERT 社員の認定開始について、理事長の清野裕は次のように述べています。「日糖協では、医薬品・医療機器企業と協働して、様々な啓発事業を実施しています。企業の皆さんは、直接患者さんに接することはありませんが、治療に役立つ薬剤や患者さんの負担を軽減する医療機器の開発、医療者への正確な情報提供などを通じて、糖尿病患者さんのお役に立ちたいと願っている方々です。日糖協の EXPERT 社員認定制度は、そうした皆さんの存在に光を当てる役割を果たしたいと考えています。新たに誕生した、糖尿病に関する高い水準の知識を持つ EXPERT 社員のこれからの活躍に期待しています。」

■公益社団法人 日本糖尿病協会について

日本糖尿病協会は、糖尿病に関する正しい知識の普及啓発、患者及びその家族への療養指導、国民の糖尿病予防、健康増進への調査研究を行うことを目的に、1961年（昭和36年）に結成されました。現在の会員数は、110,000人。糖尿病患者とその家族、医師、看護師・栄養士・糖尿病療養指導士などの医療スタッフおよび糖尿病に関心のある一般市民で構成されています。47都道府県支部の下に約1,600の糖尿病「友の会」を置き、患者間の交流や、地域社会への糖尿病啓発活動を通じて、日本の糖尿病の抑制を目指しています。

(URL : www.nittokyo.or.jp / facebook : www.facebook.com/nittokyo)

◇本件に関するお問い合わせ◇

公益社団法人日本糖尿病協会 担当：堀田
〒102-0083 東京都千代田区麹町2-2-4 8F
TEL : 03-3514-1721 FAX : 03-3514-1725
E-mail : hotta@nittokyo.or.jp